

住民無視、環境悪化、税金のムダづかい 羽村駅西口区画整理はストップを

羽村市議会 9月定例議会で平成19年度決算の審議が行われました。羽村駅西口土地
区画整理事業決算に対し中原議員が行った反対討論の要旨を紹介します。

住民合意が前提なのに、反対の声を無視して強行

土地区画整理事業は、減歩という名のもとで土地をタダで取られ、土地を出せ
ない人は清算金ということで、事業後に多額のお金を市に払うこととなります。
また、ほとんどの家が自宅の建て替えを余儀なくされ、住宅ローンが残っている
人にとっては、新たな借金を抱えることとなります。

つまり、区画整理事業は、関係住民の人生設計が狂わされ、経済的にも精神的
にも多大な負担を負わせる事業です。だからこそ、土地区画整理事業を行う場合
は、関係住民が納得し合意することが大前提です。ところが、羽村市はこの西口
土地区画整理事業を関係住民の反対の声を無視して強行しています。

多量のゴミ、CO²排出 環境悪化

区画整理事業によって、現在ある道路や、道路に設置されている下水道、水道
などがほとんど、壊され作り直される、また、住宅、事務所などもほとんどが、
建て替えとなり、まだ使える、建物などが膨大なゴミとなります。そしてそのた
めの工事により、たくさんのCO²が出されることとなります。

さらに区画整理が終わると以前に比べ、建物の高層化、高密度化がすすみ、緑
地が減るなど環境が悪化し、地球温暖化防止、温室効果ガスの削減、環境保全を
全世界で取り組んでいる時代に逆行することとなります。

羽村民報

2008年10月5日 No.911
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷
日本共産党羽村市委員会事務所
電話 579-2132 FAX 579-2106
<http://www.jcphamura.org>

無料法律相談

10月21日(火)午後1時半～
羽村市委員会事務所 *要予約
中原まさゆき TEL 554-1163
市川 えい子 TEL 554-1140
鈴木たくや 080-1058-9450



すでに10億円近くの借金

19年度西口土地区画整理事業に使われたお金は2億9088万円で、主な財源
は、一般会計からの繰入金2億134万7000円と市債(借金)8800万円、
繰越金4500万円で、いずれも市民全体の負担となるものです。

19年度末で借金が9億5581万6千円になります。

膨大な税金のムダづかいは市民にしわよせ

この事業は総事業費355億円で、市の税金を233億5990万円も注ぎ込む
計画になっています。しかも、年度別資金計画を見ると、補償費、事務費などが
かなり低く見積もられており、事業が強行されれば、さらに事業費がふくれあがり、
税金投入が増え続けることは必至です。

今やるべきことは、住民合意のない羽村駅西口区画整理は直ちにストップし、
住民参加で、みんなが納得いく、しかも環境に優しい、必要最小限の整備計画をた
てること です。

羽村駅西口土地区画整理に
これまで使った税金は約19億円
市民一人あたり3万3432円

H15	3億7327万円	年平均では
H16	5億3592万円	
H17	4億1740万円	3億8394万円
H18	3億223万円	
H19	2億9088万円	特別会計が始まっ てからの分)
合計	19億1970万円	

